地域通貨を活用した
「サスティナブル・スマートシティ」

加西市

加西市
KASAI CITY

加西市の取組

第6次加西市総合計画

将来都市像

大空に 夢がふくらむ
「未来の田舎（ミライナカ）」かさい

加西市DX推進計画

令和4年2月
加西市

R4補正デジタル田園都市国家構想交付金
（TYPE2・24団体）採択

R5年度にデータ連携基盤を構築しサービス実装

「空」をキーワードにした市の事業や施策を展開。

Soraかさい
scenery opportunity region activity

気球の飛ぶまち 加西
PEACE BALLOON

地域通貨を活用した「サスティナブル・スマートシティ」推進事業 概要

デジタル技術を活用し、人を中心とした持続可能な協創のまち「サスティナブル・スマートシティ」

行政、健康、地域経済、市民参画、環境、観光など各分野の課題を、地域通貨とポイント流通、データ活用により解決し、新たな人の繋がりを生み出しつつ、持続可能な協創のまちづくりの仕組を構築。

＜実装するサービス＞

（A）マイナンバーカード認証可能な市民ポータルの構築

マイナンバーカード認証機能を実装し、アプリ連携やパーソナライズ設定が可能な市民ポータルを構築。地域通貨での給付や利用者情報等の連携にも対応。

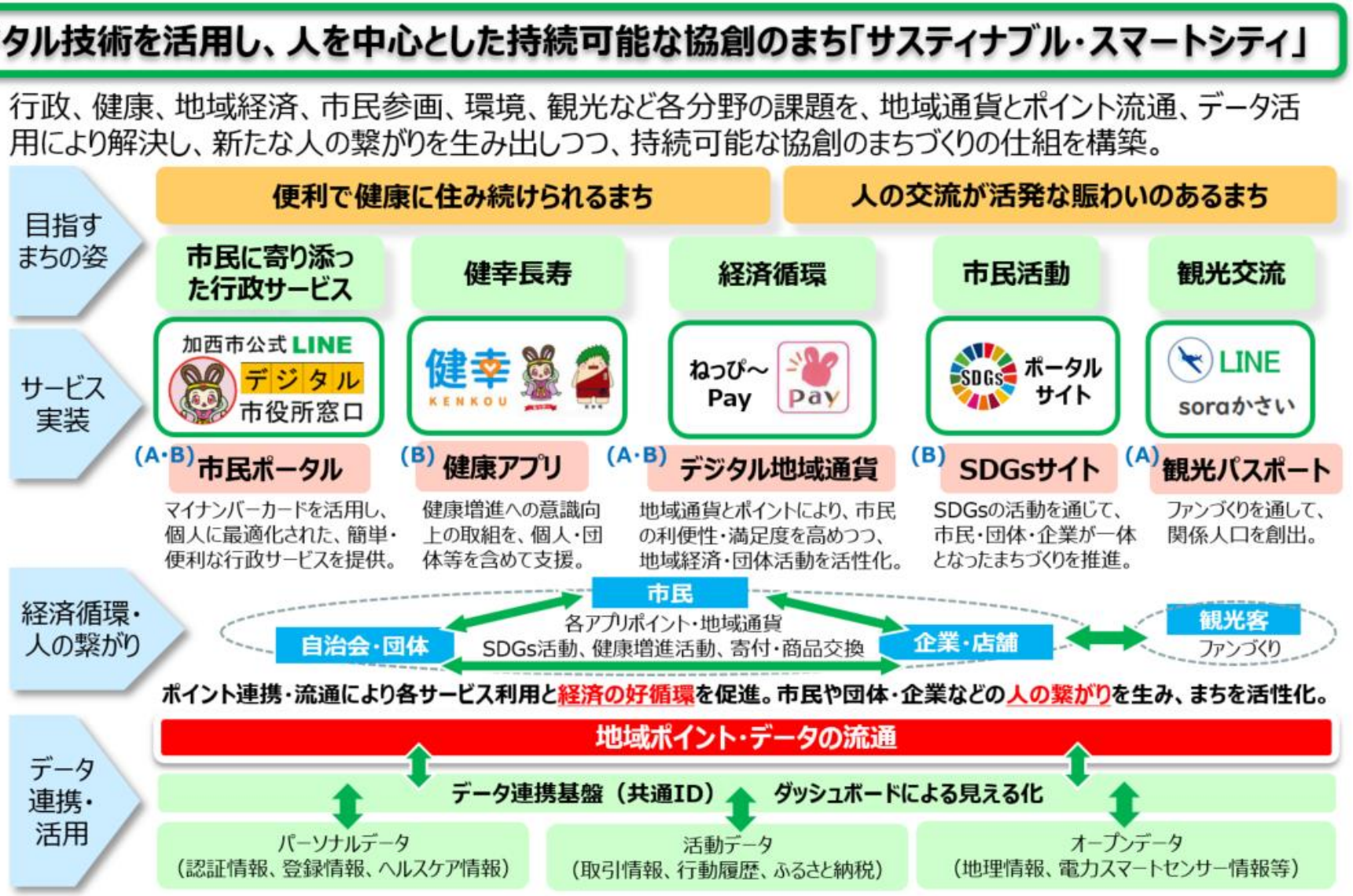
（B）地域通貨と各アプリのポイント連携及び普及促進

各アプリとねっぴ～ポイントの連携機能を実装。あわせて以下の普及促進サービスを追加・構築。

① ねっぴ～Payアプリで寄付等を可能にし、市民活動と地域経済の活性化を支援。

② SDGsサイトを構築。オンラインでの登録・情報共有・交流と、ポイント連携により活動の活性化を促進。

SDGs未来都市、脱炭素先行地域とも政策連携



（A）マイナンバーカード認証可能な市民ポータルの構築

多くの市民が利用している、加西市公式LINE（登録者約2万人、市民の2分の1）を活用し、データ連携基盤上でのアプリ連携機能の利用者用インターフェースと、オプトイン管理を含めたパーソナライズ設定機能を実装します。また、マイナンバーカードの認証機能を実装し、データ連携基盤上の正確・効率的な本人登録を行うとともに、LINE上での行政手続きを可能にし、地域通貨での給付を含めた行政サービスの利便性の向上を図ります。
また、マイナンバーカードでの認証情報を、本人同意のもと他アプリにも連携し、利用者の属性に応じたサービスを展開します。

■市民ポータルの構築

アプリ間連携と認証・パーソナライズで、便利さを実感できる行政サービスを提供

加西市公式LINE
デジタル市役所窓口

マイナンバーカード認証

本人同意のもと、マイナンバーカード読取と個人情報などを登録。

データ連携基盤

利用者の住所地情報を取得

市民・市外在住者で、利用サービスやマイル付与を自動判別。

LINE soraかさい

観光パスポート

利用者用UI（市LINE）

パーソナライズ設定

アプリ連携や個人ごとの設定を、本人のオプトインに基づき管理

LINE上での各種申請・地域通貨での給付等

簡単スピーディな申請や給付と、個人に最適化された通知

＜住民のメリット＞

LINEベースの使いやすいUI	• コロナワクチン予約で多くの市民が使い慣れたLINEをUIとすることで、迷いなく操作ができる。
簡単スピーディな申請・給付	• マイナカードで本人認証をすれば、LINEからの申請で迅速に給付等が受け取れる。
給付などを地域通貨で受取	• 地域通貨と連携済であれば、給付等を地域通貨で受け取れる。
オプトインによる個人通知	• 本人のオプトインに基づいた個人情報等を利用し、必要な情報をLINEで受信できる。

＜自治体のメリット＞

- 既存利用者が多く、新規のインストールがほぼ不要
- 操作方法の問合せが少ない
- マイナカードによる厳格な本人認証による、本人確認作業の負担軽減
- 給付事務の迅速化、効率化
- 地域通貨での購入による市内消費の増加
- 事前同意のもと、個人情報を必要な手続きに利用可能
- 郵送を使わないスピーディで的確な通知

（B）地域通貨と各アプリのポイント 連携及び普及促進

2022年9月から運用している地域通貨アプリ「ねっぴ～Pay」（利用者約1万人、市民の4分の1）に、データ連携基盤を通じた各アプリ間のポイント交換等の機能を実装します。また、ねっぴ～Payアプリの①寄付・商品交換・抽選応募と、②SDGsポータルサイトの、２つのサービスを追加・構築し、さらなる利用促進と市民活動等の活性化を図ります。

■アプリ間ポイント連携

各アプリで付与したポイントを、地域通貨アプリの「ねっぴ～ポイント」に交換。市民は、自身の活動や行動の「見える化」ができたうえで、市内での買い物に利用できます。

ポイント交換で市民の利便性向上と行動変容を促進。地域経済を活性化

＜住民のメリット＞
- 自身の行動や活動がポイントで見える化。モチベーションの向上
- ポイントが地域通貨として買い物に利用できる（大型ショッピングモール含む約300店舗で利用可能）

＜店舗のメリット＞
- 店舗の来客と売上の増
- 地域通貨流通量の増加による利用手数料の軽減

①寄付・商品交換・抽選応募

ねっぴ～Payに寄付機能を追加し、地元自治会や地域活動への支援が可能になります。
あわせて、商品交換や抽選機能も加え、利用者の楽しみの部分も付加しつつ、地元企業製品のPRやふるさと納税にも繋げていきます。

市民の活動支援と産業振興をあわせて推進。各アプリとのポイント連携でさらなる活性化

寄付画面の例

狙い

自治組織への寄付	• 地元自治会への支援の輪の広がり • 自治組織の運営意識の向上
地域活動への寄付	• 寄付手段の利便性の向上 • SDGs活動、地域活動の活性化
商品交換・抽選応募	• 楽しみを付加し利用率向上 • 地元企業製品のPR • ふるさと納税への誘導

＜住民のメリット＞
- 寄付手続きの簡便化
- 支援組織への関心増加
- 地元企業製品の魅力発見、購入増

＜自治組織・企業等のメリット＞
- PRチャネルの増加
- 認知度向上による活動参画の促進
- 地元企業の販売促進
- 地元企業の魅力向上による人材確保

（B）地域通貨と各アプリのポイント 連携及び普及促進

②SDGsポータルサイト

「2022年度SDGs未来都市」に選定された提案内容に基づき、SDGsの推進を通じて、行政だけではなく、市民、企業・団体等が一体となったまちづくりを実現するため、ポータルサイトを新規構築します。
今後、持続的な取組とするため、ワークショップやイベント等の「オフライン」とデジタルを活用した「オンライン」の活動によるハイブリッドな推進を図ります。

ポータルサイトの主な機能

- 登録制度における申請手続きのオンライン化
- メンバーによる活動内容の情報発信
- メンバー同士のマッチング支援
- 推進活動・イベントの企画と参加者募集
- 活動ポイントの利用と地域通貨への交換

＜住民・参加者のメリット＞
- 活動の認知・関心向上、参画促進
- ポイントによる参画意識の向上

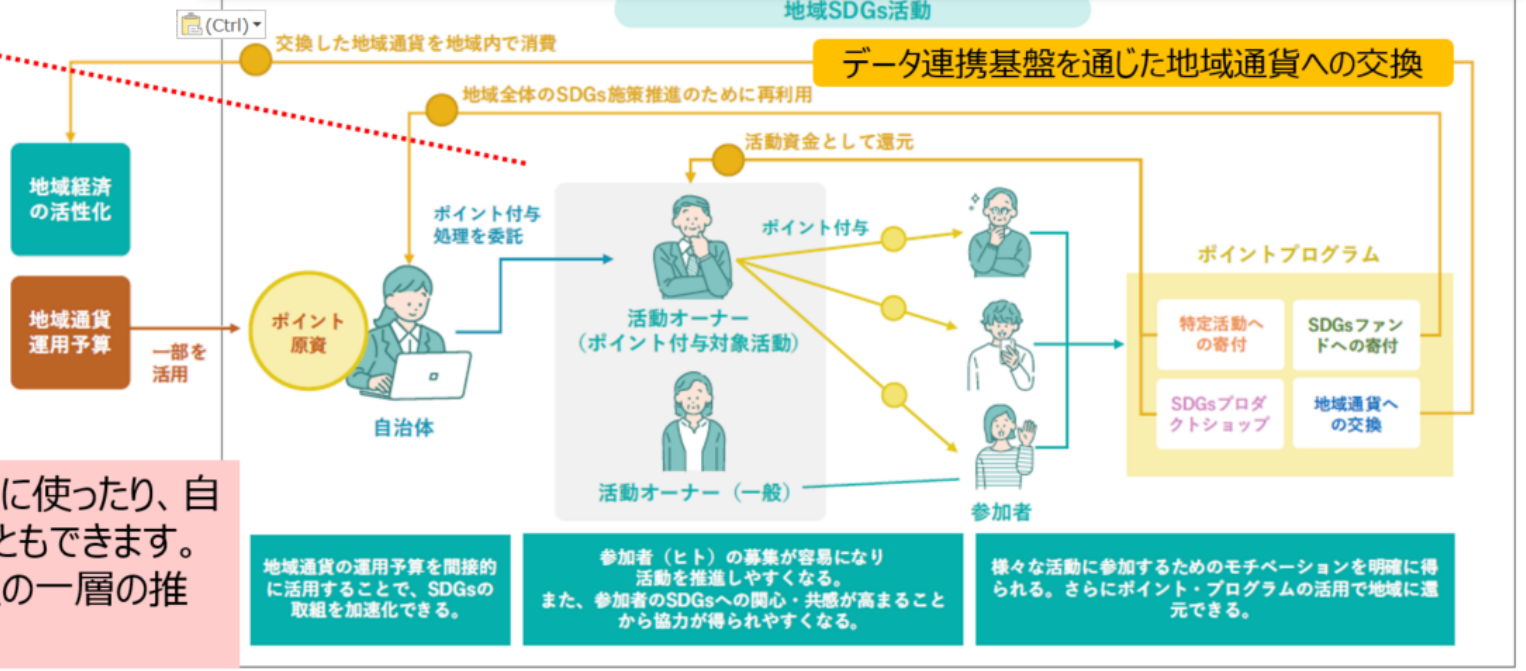
＜活動オーナー・自治体のメリット＞
- 活動手続きの簡便化
- 活動の周知と交流の促進
- SDGs活動の増加

サイト構築とポイント連携により、市民のSDGs活動を活性化

活動オーナーは、市に活動予定内容とポイント付与の申請を行い、承認されれば、参加者に活動※を呼びかけ、ポイントを付与することができます。

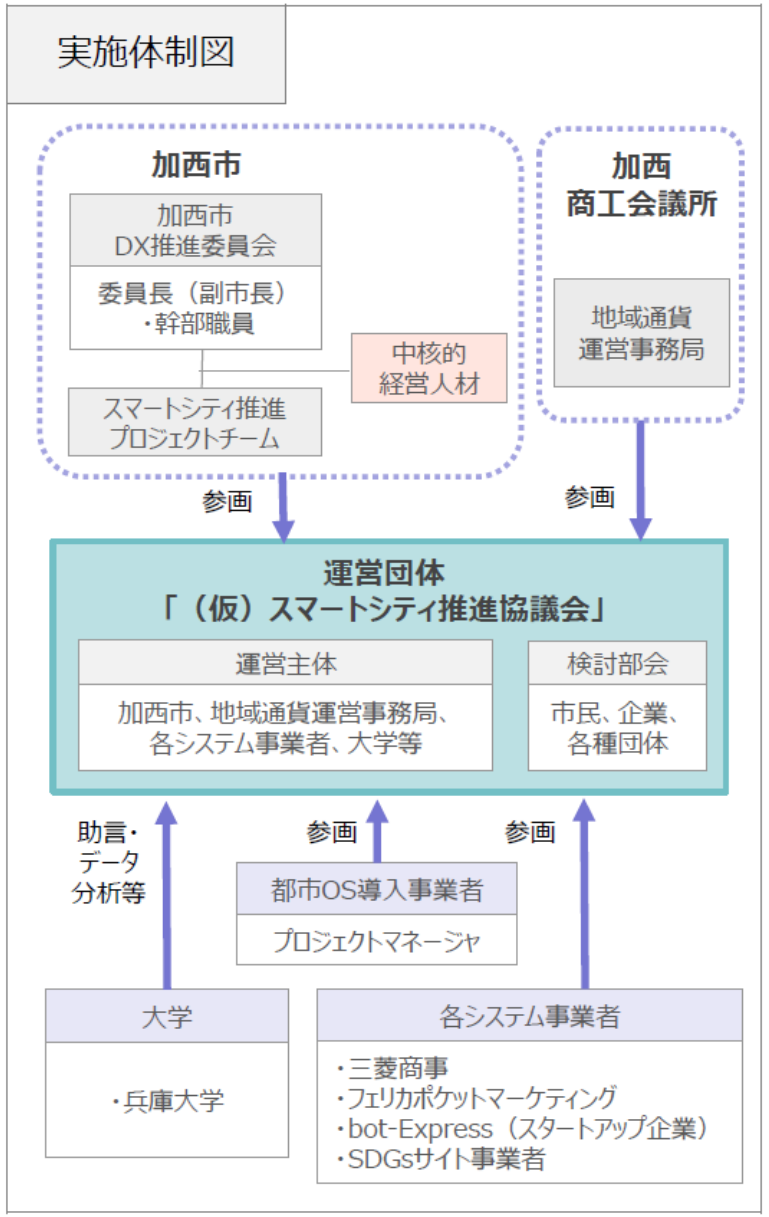
※（例）地域課題に関する意見交換会の参加

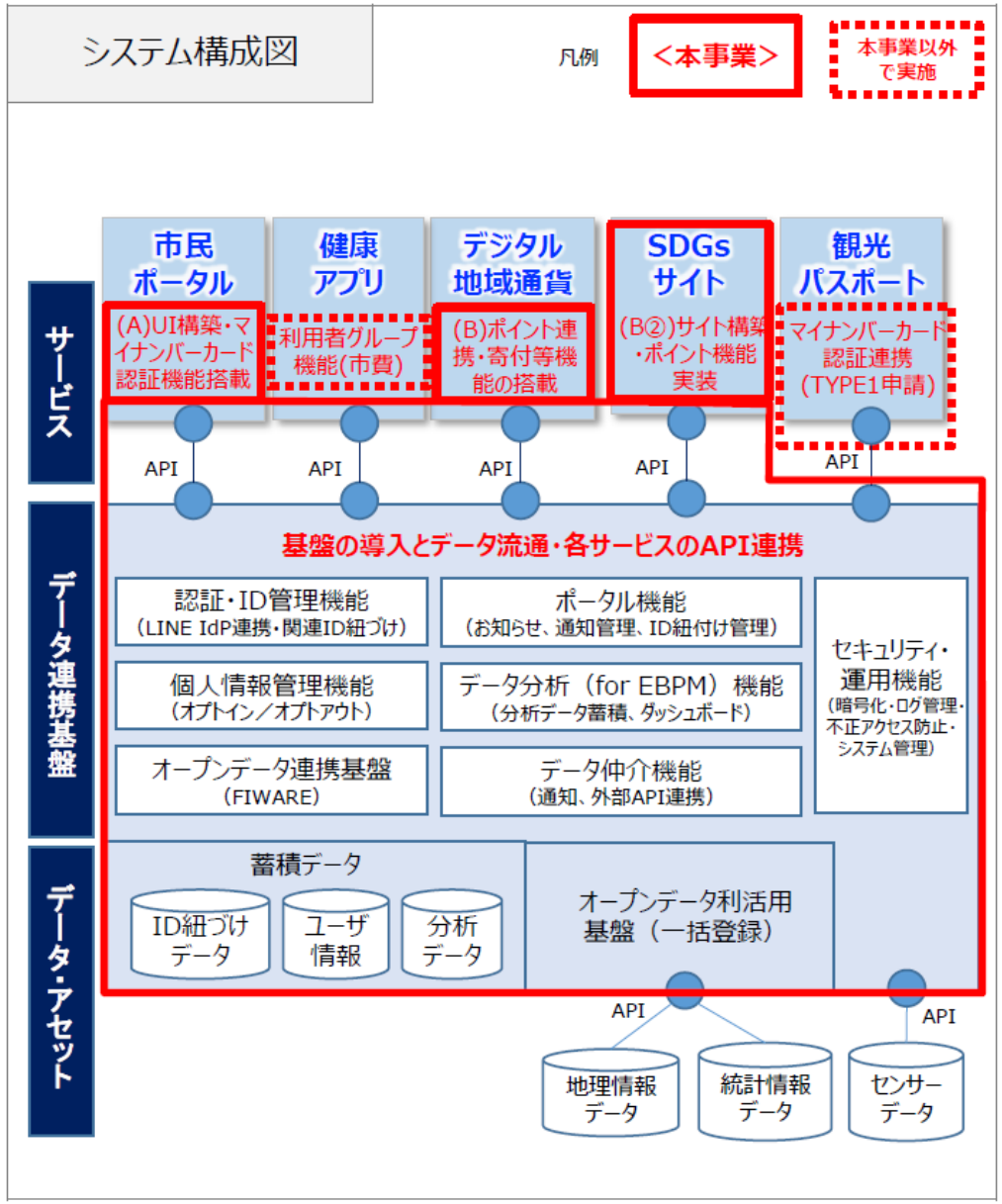
※（例）環境に配慮したまちの清掃活動



参加者が得たポイントは、SDGsの活動への支援に使ったり、自身の地域通貨に交換して買い物等に利用することもできます。
ポイントを活用することで、市民のSDGsへの取組の一層の推進と、地域経済の活性化を行っていきます。

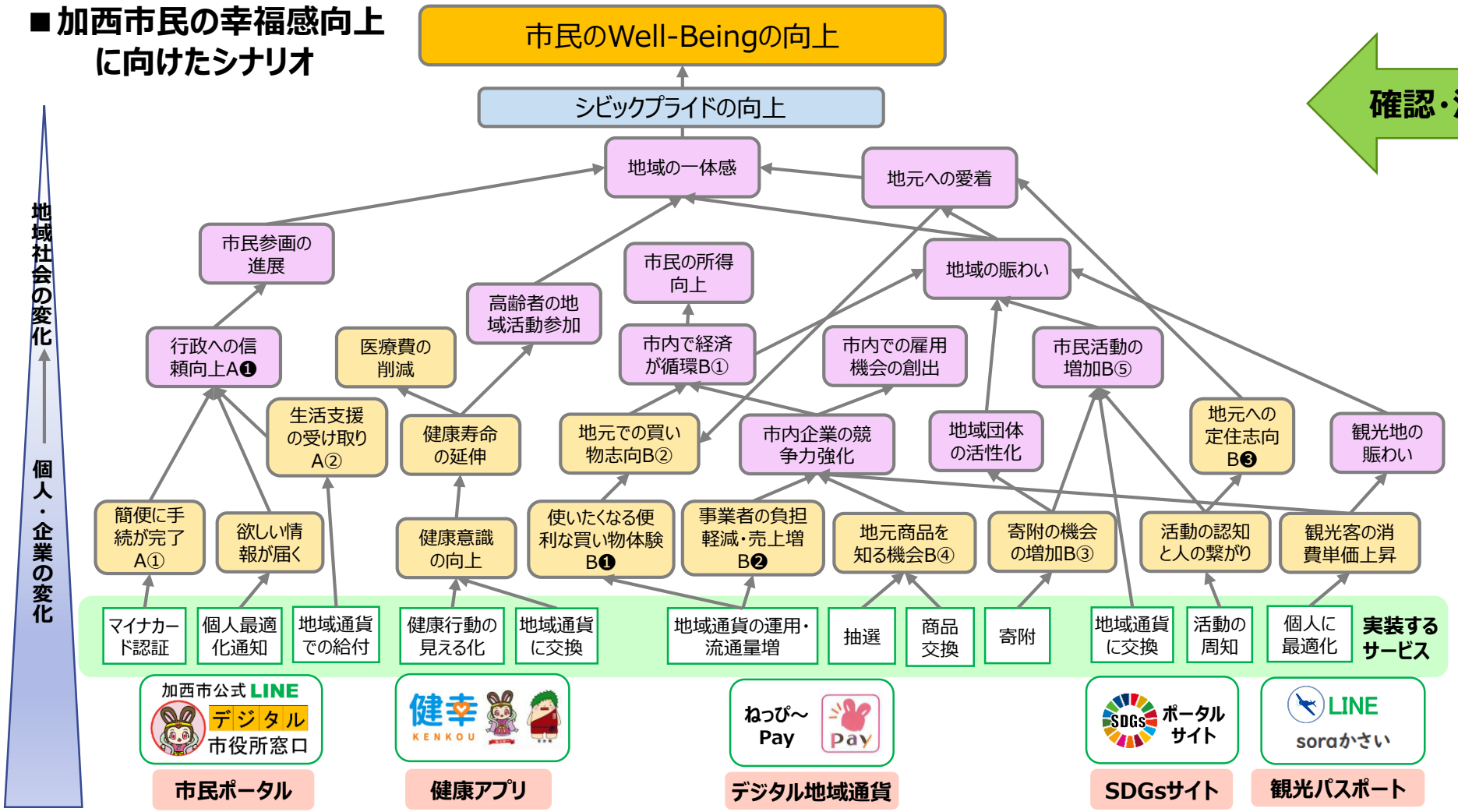
実施体制・システム構成


実施体制図
加西市
加西市
DX推進委員会
委員長（副市長）
・幹部職員
中核的
経営人材
スマートシティ推進
プロジェクトチーム
加西
商工会議所
地域通貨
運営事務局
参画
参画
運営団体
「（仮）スマートシティ推進協議会」
運営主体
加西市、地域通貨運営事務局、
各システム事業者、大学等
検討部会
市民、企業、
各種団体
助言・
データ
分析等
参画
参画
都市OS導入事業者
プロジェクトマネージャ
大学
・兵庫大学
各システム事業者
・三菱商事
・フェリカポケットマーケティング
・bot-Express（スタートアップ企業）
・SDGsサイト事業者


システム構成図
凡例
<本事業>
本事業以外
で実施
サービス
データ連携基盤
データ・アセット
市民
ポータル
(A)UI構築・マイナンバーカード認証機能搭載
健康
アプリ
利用者グループ機能(市費)
デジタル
地域通貨
(B)ポイント連携・寄付等機能の搭載
SDGs
サイト
(B②)サイト構築・ポイント機能実装
観光
パスポート
マイナンバーカード認証連携(TYPE1申請)
API
API
API
API
API
基盤の導入とデータ流通・各サービスのAPI連携
認証・ID管理機能
（LINE IdP連携・関連ID紐づけ）
ポータル機能
（お知らせ、通知管理、ID紐付け管理）
個人情報管理機能
（オプトイン／オプトアウト）
データ分析（for EBPM）機能
（分析データ蓄積、ダッシュボード）
オープンデータ連携基盤
（FIWARE）
データ仲介機能
（通知、外部API連携）
セキュリティ・
運用機能
（暗号化・ログ管理・
不正アクセス防止・
システム管理）
蓄積データ
ID紐づけ
データ
ユーザ
情報
分析
データ
オープンデータ利活用
基盤（一括登録）
API
API
地理情報
データ
統計情報
データ
センサー
データ

Well-Beingへの取組

■加西市民の幸福感向上に向けたシナリオ



確認・活用

加西市データ連携基盤ダッシュボード

Well-Being指標ダッシュボード

該当するKPI

A①マイナカード認証利用者数
A②申請件数
A❶行政手続への満足度
B①地域通貨流通量
B②地域通貨ダウンロード数
B③寄附メニュー数
B④商品交換の商品数
B⑤SDGsポイント付与イベント数
B❶地域通貨ユーザー満足度
B❷地域通貨事業者満足度
B❸SDGs活動による生活満足度

地域社会の因子

個人・企業の因子